

案件化調査

バングラデシュ人民共和国

音声ペンの活用を通じた教育事業に関する案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：グリッドマーク株式会社
- 提案企業所在地：東京都千代田区
- サイト・C/P機関：ダッカ・職業訓練センター／Bangladesh Tourism Board／ジョハンギノギル大学／Bangladesh Computer Council

バングラデシュ国の開発課題

- 教育機会の不足：初等教育の卒業率は55%である。高等教育以上は男女の就学率に大きな差がある。
- 教育・教員の質：暗記・暗証型中心の授業が子供の興味関心を阻害しており、教育の質の向上が望まれる。また、都市部、農村部におけるベンガル語、外国語教育に係る教員の質の向上が望まれる。
- その他産業(海外就労、観光業、IT促進、等)においても人材育成に課題がある。

中小企業の技術・製品

- 肉眼では見えないドットコード「GridOutput(グリッドオンプリント)」及び専用スキャナー(主として音声ペン)
- 極小のドットパターンを印刷物に重ねて印刷し、スキャナーでタッチするだけで、情報機器を制御し、情報サービスを利用することが可能となる。
 - (例) 音声ペンで印刷された写真、文字、等を触れるだけで、複数言語により対象の名称を発音。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

(政治的・経済的状況が安定していることを前提)

- 普及・実証事業により、教材作成・機材供与を行い、教育の質向上に貢献。これにより、海外就労者の語学能力向上、教育期間の短縮などに寄与。
- 技術協力により、教育分野及びその他セクターにおける人材育成に寄与。

日本の中小企業のビジネス展開

- 提案企業の技術により、一般学校・大学等の教育の質が向上。
- 上記を導入事例として、提案企業製品の認知度が教育・出版業界で上がり、売上拡大。



案件化調査

ミャンマー連邦共和国

音声ペンの活用を通じた教育事業に関する案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：グリッドマーク株式会社
- 提案企業所在地：東京都千代田区
- サイト・C/P機関：ヤンゴン・教育省国立マネジメントカレッジ(NMC)／ミャンマーコンピュータ連盟(MCF)／ヤンゴン・コンピュータ大学

ミャンマー国の開発課題

- 教育・教員の質：暗記・暗唱型中心の授業が子どもの興味・関心を阻害しており、教育の質の向上が望まれる。また、語学教育の質が十分ではない。特に少数民族地域におけるビルマ語・外国語教育においても、教員の質の向上が望まれる。
- 教育予算が少ない：地方では電気供給や教科書配布もままならない。
- その他観光分野においても人材育成に課題。

中小企業の技術・製品

- 肉眼では見えないドットコード「GridOutput(グリッドオンプリント)」及び専用スキャナー(主として音声ペン)
- 極小のドットパターンを印刷物に重ねて印刷し、スキャナーでタッチするだけで、情報機器を制御し、情報サービスを利用することが可能となる。
 - (例) 音声ペンで印刷された写真、文字、等を触れるだけで、複数言語により対象の名称を発音。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 対観光・教育分野への普及・実証事業により、観光人材育成及び公立小中学校教員育成に寄与。
- 対教育分野への普及・実証事業により、公立小中学校教員育成及び公立小学校識字・算数教育の改善。
- 対高等教育(IT)分野への普及・実証事業により、大学教員育成、大学カリキュラム・研究支援及び大学運営システム化促進。

日本の中小企業のビジネス展開

- 提案企業の技術により、一般学校・大学等の教育の質が向上。
- 上記を導入事例として、提案企業製品の認知度が教育・出版業界で上がり、売上拡大。

